日高種協たより
HBA 日高軽種馬農業協同組合
☎0146－22－２２５８　FAX 22－３４５２
令和4年6月5日
第389号

トレーニングセール開催 売却率は5年ぶりの70%超え

５月２４日（火）、JRA札幌競馬場でトレーニングセールが開催された。本年は134頭が上場、９６頭が取引となり売却総額は7億6,934万円、平均価格は801万円、売却率は71.6%を記録し、昨年の数字をすべて上回る好成績となった。（比較については次頁参照）最高額取引馬はセール唯一の外国産馬としても注目を集めた上場番号131番のDistinguishable2020（門別・㈲エトルタファーム）の4,620万円だった。

本年も近年続く１歳セールでの好況の影響もあり、名簿掲載頭数は200頭を下回る152頭となったが、初年度産駒からクラシックウイナーを輩出したドレフォン産駒や、ダート競走で堅実な成績を収めるホッコータルマエ産駒、１歳セールで爆発的な人気を博し初年度産駒から重賞ウイナーを輩出するシルバーステート産駒などの上場もあったうえ、母系を見ても旬な活躍馬が目に付く中身の濃いブラックタイプが揃ったカタログとなり、注目が集まった。

セール前日、２３日（月）に全５クルーに分かれておこなわれた公開調教は好天に恵まれた。本年デビューを迎える新種牡馬産駒がどのような走りを見せるのか、既に実績のある種牡馬産駒の注目馬はどうなのか、期待に満ち溢れた雰囲気のなか公開調教がスタートした。そのようななか、２F合計の最速タイムは上場番号26番のモアスマイル2020（静内・㈲千代田牧場）と、上場番号70番のウインレコード2020（浦河・99.9）の２頭が記録した21秒9、ラスト１F最速は６頭が10秒7の好時計をマークし、各馬が順調な仕上がりをアピールした。

翌日、セールが始まると序盤から1,000万円を超える取引が随所に見られ、活況な雰囲気のまま進行が続いた。終盤に差し掛かり、残りの上場馬も少なくなってきた頃、盛り上がりはピークを迎えた。上場番号131番Distinguishable2020が上場されると販売希望価格の2,200万円からファーストビットが入り、100万円単位での競り合いが続き最後は森中蕃氏が200万円上げたところでハンマーとなった。父Runhappyは米国ＧⅠを３勝、うち１つはブリーダーズカップスプリントをレコード勝ちしたという類稀なスピードを武器に活躍した快速馬。本馬は４月のVTR撮影を欠場し、当日までどうような走りを見せるかベールに包ま

最高価格取引馬：Distinguishable2020
（門別・㈲エトルタファーム）

れたままだったが、公開調教では２F全体を22秒4、ラスト1Fを最速タイの10秒7でまとめる好パフォーマンスを披露し、注目の的となっていた。

その後まもなく、皐月賞を制したジオグリフと同じ父ドレフォン×母の父キングカメハメハという組み合わせだった上場番号139番ナイスクオリア2020（三石・㈲山際セントラルスタッド）は2,530万円でノーザンファームが落札。本馬も公開調教では上述のDistinguishable2020同様の２F全体を22秒4、ラスト1Fを最速タイの10秒７でまとめ上々のパフォーマンスを披露していた。

このほか、種牡馬別に見てみると、ホッコータルマエ産駒が３頭上場されすべて取引となり、平均価格は1,118万円となり、１歳セールから続く人気が収まることはなく、５月に入り２世代目産駒のブリッツファングが兵庫チャンピオンシップ（Jpn II）を勝利し産駒初の重賞勝ちを達成したことからも、これからの人気に益々拍車をかけそうだ。

古川組合長は「昨年を上回る数字を残せたことはホッとしている。これからも多くの方々に安心して参加してもらえるような市場を開催したい。」と組合長就任後初めてとなるトレーニングセールを振り返った。

【トレーニングセール　5年間の比較】

	２０２２年		２０２１年		２０２０年		２０１９年		２０１８年	
平均価格	↑	8,013,958	↑	7,847,108		中止	↓	7,092,000	↓	7,747,391
中間価格	↑	6,490,000	↑	6,380,000			↓	5,400,000	↓	6,048,000
出場頭数	↑	134	↓	124			↑	234	↑	228
売却頭数	↑	96	↓	83			↑	162	↓	151
売却率	↑	71.64%	↓	66.94%			↑	69.23%	↓	66.23%
売上総額	↑	769,340,000	↓	651,310,000			↓	1,148,904,000	↓	1,169,856,000
購買登録者数	↑	597	↓	560			↑	612	↓	604
購買実績数	↑	69	↓	62			↑	128	←	116

※ 単位（円、頭、名）、価格は税込、矢印は前年対比（2021年は2019年との比較）

新入職員紹介

氏名　川越　美琴（かわごえ　みこと）

配属　診療事業部診療課静内診療所獣医師
（４月１日より）

抱負　馬産地の獣医師として、馬と組合員の
方々のために尽力したいです。
よろしくお願いいたします。

退任の御挨拶

前代表理事組合長　木村　貢

組合員の皆様におかれましては、益々ご隆昌のこととお慶び申し上げます。また、平素より当組合の事業運営にご指導、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

この度、当組合代表理事組合長を退任致しました。　振り返りますと、平成４年より当組合役員として10期30年、平成25年より代表理事組合長として３期９年に渡りその任に携わり、無事職務を全うすることができました。

在任期間中は、組合員の地位向上並びに軽種馬生産界における産駒流通について市場取引を中心とする改革に努めて参りました。組合員皆様はじめ、関係各位の皆様より、心温まるご支援、ご協力を賜りましたことに、心より感謝申し上げます。

後任の代表理事組合長には、古川雅且が就任致しますので、変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

組合員皆様の今後益々のご発展、ご活躍をお祈り申し上げ退任の御挨拶とさせて頂きます。

就任の御挨拶

代表理事組合長　古川　雅且

組合員の皆様におかれましては、ご健勝にて優駿の生産、育成にご精励のことと拝察申し上げます。

去る３月11日、第51回総代会終了後の理事会において、当組合代表理事組合長の任を拝命し就任致しました。かかる責務の重大さを深く感じております。

日本経済は、新型コロナウイルス感染症の終息を見越した本格始動が始まっておりますが、一方で国際情勢の著しい悪化に伴い、物価高騰や円安の進行など極めて不透明であり、軽種馬業界は決して予断を許さぬ状況に置かれているものと認識しております。

甚だ微力ではございますが、これまで諸先輩の皆様が培って参りました今日の礎を継承し、軽種馬生産界発展並びに組合員の経営安定、流通改善に向け全力を尽くす所存でございます。

最後になりますが、組合員皆様のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げますとともに、ご発展並びに生産馬のご活躍を心よりお祈り申し上げます。

退任の御挨拶

前参事　川越　敏示

組合員の皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび私は、３月31日付をもちまして、当組合を退職させて頂きました。

昭和55年４月入組以来、42年の間、当組合にて奉職させて頂き、参事職13年を務め終えることができましたことは、ひとえに組合員皆様のご指導、ご鞭撻の賜と感謝申し上げます。

昭和から令和までの激動の軽種馬生産界のなか、職務を全うできましたことに、深い感慨と喜びを感じております。組合員皆様に改めて重ねて深くお礼申し上げます。

後任には岡本邦彦が就任致しましたので、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

就任の御挨拶

参事　岡本　邦彦

謹んで御挨拶申し上げます。

このたび、４月１日付をもちまして、参事職を拝命することとなりました。平成７年４月入組以来、組合員皆様より多大なるご指導、ご鞭撻を賜り、深く感謝申し上げます。軽種馬生産界を取り巻く環境は、先行き不透明な状況にあり、その渦中において責務の重大さを強く感じております。

もとより微力ではございますが、この職務に専念し努力して参りたく存じますので、組合員皆様の変わらぬご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

組合員皆様の今後益々のご健勝並びにご発展、愛馬のご活躍をお祈り申し上げ、簡単ではございますが、就任の御挨拶とさせて頂きます。宜しくお願い申し上げます。

春のＧⅠ戦線で日高産馬が躍動

５月に入り、世間がゴールデンウィークを楽しむなか春のＧⅠ戦線がおこなわれ日高産馬が躍動した。

５月１日、伝統の春の天皇賞が京都競馬場改修工事によって本年も阪神競馬場でおこなわれた。ここではセレクションセール出身で昨年の凱旋門賞にも出走し、前哨戦の阪神大賞典では貫禄の勝利を見せつけたディープボンド（新冠・㈲村田牧場）と、昨年の菊花賞で圧巻の逃げ切り勝ちを収めステイヤーとして類い稀なスタミナを誇るタイトルホルダー（静内・岡田スタッド）が人気を分け合い注目を集めた。レースではタイトルホルダーがスタートからハナを主張し単騎の逃げをうった。２周目向正面で馬群が密集し、３コーナーから４コーナーではテーオーロイヤル（浦河・㈲三嶋牧場）がタイトルホルダーを射程圏に入れながら２番手を追走、その後ろ３番手をディープボンドが追走し、４番手以降は離れ３頭の争いのまま最後の直線へ。余裕たっぷりに４コーナーを回ってきたタイトルホルダーが後続を突き放し７馬身の差を付けてゴール。２着にはディープボンド、３着にはテーオーロイヤルが入り大舞台で日高産馬の上位独占という結果となった。

５月５日のかしわ記念（JpnⅠ）では日高産馬が上位人気に推された。１番人気は前走フェブラリーステークスでは２着に好走し栄冠まであと１歩と迫ったテイエムサウスダン（静内・㈲グランド牧場）。２番人気には牝馬交流競走を連勝しメキメキと力を付けてきたショウナンナデシコ（門別・㈲天羽牧場）。３番人気には逃げのイメージから一変し自在性を身に付けてきたインティ（荻伏・山下恭茂）が続いた。レースではショウナンナデシコが果敢に逃げの手をうち、テイエムサウスダンに厳しくマークされる展開に。直線に入るとショウナンナデシコが二枚腰を発揮し後続を突き放しにかかるところを最後は好位から差してきたソリストサンダー（新冠・㈲村田牧場）の追撃を振り切り、嬉しいビッグタイトル獲得となった。ここでも、２着ソリストサンダー、３着にテイエムサウスダンが入り日高産馬の上位独占となった。

ゴールデンウィーク最終日、５月８日におこなわれたNHKマイルカップでは朝日杯フューチュリティステークス２着以来のセリフォスと、ジュニアカップでの衝撃的な勝ち方が印象に残るインダストリアが支持を集めたが、またしても日高産馬の上位独占となった。レースではダノンスコーピオン（三石・㈲ケイアイファーム）が大外枠から中団に付け、先団を射程圏に入れながら直線を迎えると楽な手応えのまま先頭へ詰め寄り、残り200ｍを切ったところで先頭へ。最後は後方で脚を溜めていたマテンロウオリオン（新冠・㈲ムラカミファーム）と、カワキタレブリー（新冠・㈲川島牧場）の２頭が外から襲い掛かったがクビ差凌いだところがゴールだった。前走のアーリントンカップを豪快な末脚で差し切った勢いそのままに嬉しい初ＧⅠ制覇となった。

このほかにも、高松宮記念ではナランフレグ（門別・坂戸節子）が初ＧⅠ制覇や、オジュウチョウサン（平取・㈲坂東牧場）が11歳にして中山グランドジャンプを勝ちJGⅠ９勝目を飾るなど、日高に明るい話題が届いた春となった。中央競馬の春のＧⅠ戦線は６月２６日の宝塚記念まで続き、地方競馬でも６月２９日には帝王賞が控えている。また、今月から２歳メイクデビューもスタートし、新たなスター候補がデビューを迎える。日高産馬からまた活躍馬が出ることを願ってやまない。

理事会の内容について

【第６回理事会】
◇令和4年5月6日　　13時30分　静内支所

〈報告事項〉
１．令和４年度第１回ＢＴＣ評議員会の内容について
２．(一社)北海道軽種馬振興公社第２回業務運営委員会、令和３年度第４回理事会の内容について
３．ＪＢＢＡ令和４年度通常総会の内容について
４．第２回業務委員会の内容について
５．第４回、第５回市場委員会の内容について
６．第４回総務・診療委員会の内容について
７．人事異動の内容について

〈議　　案〉
１．セレクションセールの上場馬の決定について
２．組合員の加入について

〈協議事項〉
１．トレーニングセールの役員配置について
２．その他

令和４年度（第１８期）総代選挙実施について

任期満了に伴う総代選挙が下記の通り実施されます。

1.選挙日程

6月7日～18日	立候補並びに推薦候補者の届出
6日～20日	立候補並びに推薦候補者の届出公告
21日	投票日
22日	当選人への通知及び公告
30日	改選前総代任期満了日
7月　1日	改選後総代就任日

※正組合員以外の立候補、推薦、投票はできません。
※立候補並びに推薦候補者が総代定数を超えない場合、投票は行いません。
※立候補、推薦の受付並びに投票は各地区におかれた選挙管理委員会で行います。

2.総代定数及び選挙管理委員会

地　区	総代定数	選挙管理委員会	選挙管理者	事務局
様　似 （えりもを含む）	6	日高軽種馬農業協同組合本所 浦河町築地2-1-1 TEL：0146-22-2258	中脇　一幸	梶川　豊史
浦　河	24	日高軽種馬農業協同組合本所 浦河町築地2-1-1 TEL：0146-22-2258	木村　晃悦	梶川　豊史
荻　伏	14	ひだか東農業協同組合荻伏事業所 浦河町荻伏494-16 TEL：0146-25-2011	上山　泰憲	太田　和弘
三　石	23	みついし農業協同組合 新ひだか町三石本桐224-6 TEL：0146-34-2011	田上　　豊	沖田　真也
静　内	30	日高軽種馬農業協同組合静内支所 新ひだか町静内神森175-2 TEL：0146-42-1200	谷岡　康成	河村　伸一
新　冠	24	新冠町農業協同組合 新冠町本町59-1 TEL：0146-47-3111	富本　茂喜	藤本　直美
門　別	35	日高軽種馬農業協同組合門別支所 日高町緑町58-2 TEL：01456-2-5340	梁川　正普	坪島公美子
平　取	4	平取町農業協同組合 平取町本町40-1 TEL：01457-2-2211	船越　英樹	矢野　大輔

HOKKAIDO SALE 2022
HOKKAIDO SALE
北海道市場
＜市場開催日程＞
トレーニングセール　2歳　一般　5月24日㈫　＊公開調教5月23日㈪
セレクションセール　1歳　選抜　7月26日㈫～27日㈬　＊前日展示7月25日㈪
サマーセール　1歳　一般　8月22日㈪～26日㈮
セプテンバーセール　1歳　一般　9月20日㈫～22日㈭
オータムセール　1歳　一般　10月17日㈪～18日㈫
＊トレーニングセールはJRA札幌競馬場で開催いたします。　＊申込頭数などにより日程が変更になる場合がございます。
夢はつながる
この場所で
https://www.hba.or.jp/
＜お問い合わせ＞ ■日高軽種馬農業協同組合　北海道市場事業部　〒056-0002 北海道日高郡新ひだか町静内神森175-2　TEL 0146-45-2133　FAX 0146-45-2095
■胆振軽種馬農業協同組合　〒059-0901 北海道白老郡白老町社台335　TEL 0144-82-2681　■十勝軽種馬農業協同組合　〒089-0625 北海道中川郡幕別町猿別207-1　TEL 0155-54-4341
＜後援＞ ■公益社団法人　日本軽種馬協会　〒105-0004 東京都港区新橋4-5-4　TEL 03-5473-7091～6
photo by Hiroshi Kawai